

# 風と共

発行所  
近畿空調工業協同組合  
大阪市北区豊崎3丁目8-11  
大阪管工工会館3階  
電話06(4802)8606番



## 第30回通常総会を開催

近畿空調工業協同組合

理事長 一宮 吾郎



本日はお忙しい中、多数のご出席を頂き、第30回の総会を開く事が出来ました。事を心より厚くお礼申し上げます。

諸先輩方が築き上げて頂きました組合です。継続は力と申しますが、今後益々発展して行くことを祈願するところでありたいです。我々を取り巻く環境は益々厳しさをまじえております。鉄板・鋼材の値上りにも苦慮致している訳ですが、皆様のお手元に最近相次いで「材料費の値上げ」



私共の組合は共同購買の仕組みを持っており、組合員には品不足に対する不安をなくす為にもスムーズな運営を心がけて行く所存でございます。話は変わりますが、4月25日にJRの事故が発生し、107名の方々が亡くなりになりました。私共の関係者に災害が無かった事は不幸中の幸いでしたが、後ほどの懇親会の席で、我々の先輩方のお亡くなりになられた方々も含めて哀悼の意を込めて黙祷を捧げたいと思いますので宜しく、ご協力をお願い致します。

理事名簿 (任期) 平成16年・17年度

役職	委員	氏名	会社名
理事長		一宮 吾郎	株式会社 ヤブサダイナミクス
副理事長		土井池悦治	土井池設備工業 株式会社
副理事長	総務委員長	飯塚 勝三	エアシステム 株式会社
専務理事	教厚委員長	増田 岳史	増田工業 株式会社
理事	工賃委員長	川元 正行	西日本工業 株式会社
理事	教厚副委員長	遠藤 豊	株式会社 仁川設備
理事	工賃副委員長	竹本 五郎	株式会社 竹本設備
理事		山城 弘行	山城設備工業 株式会社
監事		畑中 一郎	有限会社 畑中鍍金工作所
監事	総務副委員長	楠部 邦寛	日新工業 株式会社 関西営業所

全社連 役職 (近畿関係分のみ)	副会長・代表理事	一宮 吾郎
	理事	増田 岳史
	監事	土井池悦治



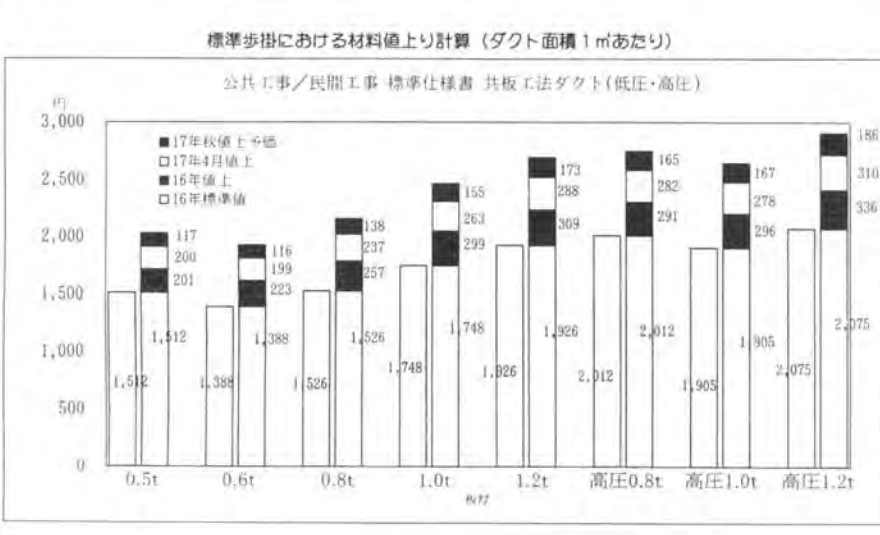
表彰  
技能検定功労組合員表彰  
三好板金工作所  
平成16年度共同購買事業  
協力登録業者 柳アシス  
ト、三喜工業(株)、柳三晃

ヤブサダイナミクス  
平成16年度共同購買事業  
協力組合員 柳竹本設備、  
西日本工業(株)

暑中お見舞い  
申し上げます

# 資材高騰に関する緊急のお願い!!

組合員の悲鳴を直訴



「資材高騰に関する緊急のお願い(再々)」という見出しで、日空衛及びサブコン各社に文書にてお願いしました。組合員各社も、機会ある事にそれぞれがその都度お願いをしている処ではあります。なかなか効果が現えてきません。そんな中、五月に組合員二社の倒産という事態を招き、現場及び業界では大混乱が起きております。これ以上、組合員の中からこの様な事態を起こさない様、ここで組合員一同、一致団結してこの危機を打破するべく、六月二十日に緊急役員会を招集しました。大手サブコン二十社、組合員の重要顧客五社、顧客先の直接工事に携わる工事部長、資材部長等を選出し、陳情に廻る事を決議し、組合役員と出入りの組合員との連携を取り、六月後半から七月前半で陳情に行きつて参りました。

サブコンそれぞれの反応は、資材高騰の事情は承知しているものの、すぐに値上げは出来ないというものが一応の答えでありました。中には、資料を見て「こんなに値上がりしているのか」と仰天しておられる方もいらっしゃいました。

この機会に、組合員それぞれが自覚を持って、せめて資材の値上り分ぐらいいは単価に反映させてもらう様、日々の値合の席で顧客を説得すると共に、お互いの情報を交換して、今後の対応を考えていき、この窮状を打破したいものです。



サビに強い! マジ ヤバくない?

コストダウンメリットとしての “新日鉄”のスーパーサビにくい 超合金めっき鋼板 耐食性ニーズとしての

「適材」 スーパーダイマ 「適所」

日本鐵板株式會社 50th

大阪支店 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-2-16日鉄御堂筋ビル9階  
TEL (06) 6203-5691~3  
FAX (06) 6203-0322, 2098

ANSI-HAB 50th  
UKAS  
FERRI JOHNSON & SECURE  
ISO14001 認証取得

ダクト用JFE亜鉛鉄板  
亜鉛鉄板・カラー鉄板・表面処理鋼板  
ステンレス・一般鋼材・ガルバリウム鋼板  
JFE ダクト用高級化粧鋼板 ヒシメタル

JFE商事西部薄板建材株式会社

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-5-27  
シティビル阿波座  
TEL:(06)6532-1107 FAX:(06)6533-9857



# 近畿空調工事業協同組合

## 三十回総会祝辞



国土交通省ご挨拶

平成十七年五月、近畿空調工事業協同組合は第三十回の総会を迎えました。各方面よりご祝辞を頂戴いたしました。

### 国土交通省

当日ご出席いただきまして、国土交通省の丸山課長様は以下のようにお話しくださいました。

「貴組合は昭和五十年の設立以来、空調工事業の技術の向上、知識の普及等に努められてこられました。長年にわたり運営に尽力されてこられた関係者の皆様改めて深く敬意を表します。」

空調工事業は建築物の利便性・機能性の向上、快適な居住空間の形成に重要な役割を果たしております。そして、近年の著しい技術開発、国民生活レベルの向上、多様な伴業務内容も高度化・多機能化し、高い発展性が見込まれております。

また、地球環境に充分配慮した上で、安全で快適な生活環境を実現するためには、環境負荷低減技術や防災技術など建設設備に関連する多くの専門的な課題が伴って参ります。

皆様、それぞれの技術やノウハウをはじめとするさまざまな力を発揮していただき、国土建設の担い手として活躍されることを心より期待しております。

今後とも空調工事業の更なる発展のため、また、国民生活の向上と社会経済の発展のため引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます。」

### 経済産業省

また、経済産業省近畿経済産業局の池上製造産業課長は、「貴組合は、昭和50年4月に創立されて以来、永年にわたり建設設備にあって不可欠な空調ダクトの製作・取付工事における技術の向上や知識の普及、研修の実施並びに組合員の経営の合理化の推進、後継者教育、情報交換等を通じて業界発展の向上にご尽力されたところであります。」

これもひとえに、一宮理事長をはじめ歴代役員をはじめとする会員各位のご熱意とご尽力の賜物であり、ここに深く敬意を表する次第です。

我が国の景気は、次第に明るさが広がってきたところですが、まだ、本格的な景気回復には至っていないのが現状です。近畿地域においても、民間設備投資や民間マンション等の建設件数も少しづつ増加しているとの声をお聞きするところですが、空調工事業におかれましては、まだ厳しい状況だとご推察申し上げます。

本格的な景気回復に向けて、今が勝負どころであり、改めて申し上げます。改めまして申し上げるまでもなく、企業活動の要は、人材です。貴組合でも、板金技能士検定や優良施工士等建設現場における優れた技術、技能をもった方を、育成・表彰されているところであり、平成17年度の重点施策として「人材投資促進税制」施策等により皆様方の取組を支援しているところであります。貴組合のますますのご活躍とご発展を期待します。

### (社)大阪空気調和衛生工業協会

大阪空気調和衛生工業協会会長の横瀬様は次のようなお祝いのお言葉をいただきました。

「貴組合は、昭和五十年四月、関西ダクト工業協同組合として創立され、その後その活動をさらに発展させ、昭和六十一年六月、関西空調工事業協同組合と改称、ダクト業界の健全な発展と社会的地位の向上に努められました。加えて近畿二府四県の地区に事業所を持つ空調ダクトの製造並び

に取付工事業を営む事業者を対象に広域的に拡大し、平成四年四月、現在の近畿空調工事業協同組合として三十年間にわたり、まさに激動する時代の中を力強く歩んでこられました。この三十年間の歩みは、決して順風ばかりとは申しませんが、歴代の理事長様、役員各位、そして組合員の皆様方が一致団結してご尽力され、幾多の試練を乗り越えられて、近畿地区はもとよりの全国的業界をも先導される立派な組合に発展してこられたものと存じます。」

その間貴組合は共同購買事業を中心に組合企業の技術向上と知識の向上ならびに経営基盤の確立等に特段の意を注いでこられました。特に昭和六十年十月、上部団体である大阪府中小企業団体中央会長から優良組合格表彰を、その後全国中小企業団体中央会長表彰、中小企業長官表彰、大阪府知事表彰等、数々の受賞をされ、業界の地位向上と地域社会の発展に多大の貢献をされ深甚なる敬意を表する申し上げます。」

### 近畿空調工事業協同組合 第30回 通常総会



我が国の景気は、次第に明るさが広がってきたところですが、まだ、本格的な景気回復には至っていないのが現状です。近畿地域においても、民間設備投資や民間マンション等の建設件数も少しづつ増加しているとの声をお聞きするところですが、空調工事業におかれましては、まだ厳しい状況だとご推察申し上げます。

本格的な景気回復に向けて、今が勝負どころであり、改めて申し上げます。改めまして申し上げるまでもなく、企業活動の要は、人材です。貴組合でも、板金技能士検定や優良施工士等建設現場における優れた技術、技能をもった方を、育成・表彰されているところであり、平成17年度の重点施策として「人材投資促進税制」施策等により皆様方の取組を支援しているところであります。貴組合のますますのご活躍とご発展を期待します。

その間貴組合は共同購買事業を中心に組合企業の技術向上と知識の向上ならびに経営基盤の確立等に特段の意を注いでこられました。特に昭和六十年十月、上部団体である大阪府中小企業団体中央会長から優良組合格表彰を、その後全国中小企業団体中央会長表彰、中小企業長官表彰、大阪府知事表彰等、数々の受賞をされ、業界の地位向上と地域社会の発展に多大の貢献をされ深甚なる敬意を表する申し上げます。」

このたび、貴組合が設立三十周年を迎えられましたことは、誠に意義深いものがあります。三十年間の貴重なご経験をもとに、この非常のときを一致団結して乗り越え、さらに一層の飛躍をされますことをご期待申し上げます。」

◎ 「ニューホープ」フレキシブルダクト関連  
J. I. Bフレックス：アルジブフレックス  
アルフレックス：シルバーフレックス  
ハイパーフレックス

◎ 消音機器関連 企画：設計：製作  
ボックス：エルボ：マフラー：チャンパー他  
消音計算：騒音測定

**ARAI** We are always with you. 「夢見人」  
**アライ実業株式会社**

本社 〒589-0013 大阪狭山市くみの木8丁目1544-1  
TEL (0723) 65-3331 FAX (0723) 65-0943  
東京営業所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-3-10 吉川ビル4F  
TEL (03) 5256-0902 FAX (03) 5256-0903  
福岡営業所 〒816-0081 福岡市博多区井相田1-9-6  
TEL (092) 593-0333 FAX (092) 593-0330

関連営業品目 新日鉄コイル、3×6.4×8  
フランジ  
グラスウール、アルミホース

日本鉄板・積水化学 代理店  
KMEW・大プラ

**広田商事株式会社**

本社 京都市南区上鳥羽北花名町29 TEL075(681)2561  
(加工センター TEL075(661)2311)

**NISSIN**  
空調設備製缶・空調関連資材製造・販売

防煙(防火)ダンパー  
防火(調整)ダンパー  
風量調整ダンパー

FD-102C  
SFD-N-742

●日本建築センター●BCJ-DP(F)-98●BCJ-DP(S-T-F)-146  
防火性能評定合格品

**日伸工業株式会社**  
〒679-4155 兵庫県竜野市揖保町揖保中3 2 1 - 1  
TEL (0791) 67-2060 FAX (0791) 67-2062

亜鉛鉄板・カラー鉄板・表面処理鋼板・ステンレス・一般鋼材・空調資材  
・保温保冷材料・配管資材・土木建材・荷造用材・ダクト消火装置・  
グリスフィルター・フード・阻集器・モノタイトバルブ・消火栓

新日本製鐵 日新製鋼

**大成鐵鋼株式会社**

岡山大成鐵鋼(株)  
〒564-0063 吹田市江坂2丁目4番1号 TEL (06) 6385-0481~7  
FAX (06) 6385-0488  
〒702-8026 岡山市浦安本町90番地の1号 TEL (0862) 64-6077~8  
FAX (0862) 64-2058



# ダクト板金技能検定実施

## ポリテクセンター関西で

平成17年7月10日(日)、実技試験実施要項に基づき、技能検定委員4名、補佐員7名、事務員2名により、平成17年度建築板金(ダクト板金作業)の技能検定が、ポリテクセンター関西にて行われました。

8時30分に受付、技能試験は9時にスタートし、午前の部は2時間30分、午後の部は1時間、全工程3時間30分の実技試験は、13時40分に終了しました。

毎年、夏もいよいよ盛り上がる中で開催され、受験者の方々にあってはたいへんご苦労なことだと思えます。

この技能検定は、厚生労働大臣・大阪府知事・大阪府職業能力開発協会等の機関による国家試験のため、採点も基準に従い厳正公平に注意深く審査されました。



負い施工するに追われ、職人等の技術向上のための教育までに時間をとれないというのが、大きな要因のひとつと考えられます。

匠の世界に生きる職人方の今後ますますの地位向上のために、すべての職人に検定取得を推進し、より良い仕事を施工し、正当な価格による工事受注ができるよう一委員として、一企業として、一企業として努力して行きたいと今年の検定に際し、あらためて強く感じた次第です。



しかし、近年の設備のコンピュータ化、並びにプラズマ切断機等の機器導入の流れによる影響か、多くの受験者は今や展開等の手作業の経験自体が少なく、各道具の使用技術の未熟さや、鉄板の加工技術の低下が如実に見て取れました。

それというも、各受験者(職人)を抱える業者は、単価の安い工事を請け

### 組合のしおり

認可庁 建設大臣、大阪通商産業局長(共管)

設立日 昭和五十年八月四日(創立日 昭和五十年四月十五日)

設立目的 組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る。

地区 大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県及び滋賀県(近畿二府四県)

組合員資格 ①ダクト製造及び建設業の許可を受け、空調設備の取付工事を

行う事業者であること。

②組合の地区内に事業場を有すること。

出資金 一、七六〇万円

主な事業

- 共同購買事業 組合員の取扱う副資材及び工具類を登録業者より共同購入するもの。
- 共同受注事業 組合員の取扱う空調設備工事を共同受注するもの。
- 共同金融事業 組合員に対する事業資金の貸付(長期、短期)及び手形割引きをするもの。
- 教育情報事業 組合員の事業に関する

### 組合のあゆみ

(平成17年2月~7月)

5日	技能士会第十三回通常総会	第一九六回理事会	7日	技能検定運営担当者会議	事務局長出席
18日	全夕連役員会	理事	8日	中央会労働委員会	理事
26日	第一九四回理事会	長期休暇制度基盤整備事業推進委員会	8日	JFESチール轉福山工場見学	事務局長出席
10日	三団体懇談会	〈3月〉	11日	全夕連三十周年記念式典(東京)	事務局長出席
16日	中央会役員会・中小企業政治協会総会	〈4月〉	12日	中央会役員会	事務局長出席
19日	理事長出席	〈5月〉	20日	第一九八回理事会	理事
23日	総務委員会・春の全員協議会	〈6月〉	21日	梅田緑友会総会	理事
26日	第一九五回理事会	〈7月〉	22日	技能検定委員・補佐員合同委員会	理事
31日	長期休暇制度基盤整備事業完了	〈8月〉	29日	技能検定実技模擬講習	理事
1日	第一回会計監査	〈9月〉	31日	機関紙第七十一号発行	理事
6日	職能能力開発協会通常総会	〈10月〉			
23日	関西配管工業協同組合懇親会	〈11月〉			
26日	中央会第五十回通常総会	〈12月〉			
29日	技能検定実技模範講習				

昭和五十四年度、全

## ダクト切断ラインの無人化時代をリード!

ダクト切断ラインを完全自動化!  
21世紀のファクトリー・オートメーションを追求し続けます。

**AOY system 株式会社 AOYシステム**

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間3846  
TEL046-277-0101(代) FAX046-277-7440

## 節目を迎えた全国ダクト工業団体連合会 三十周年記念式典

その翌年七月には有馬温泉で第一回通常総会を開き、ダクト工業の業種認定、ダクト工事の技能検定制度の促進などを活動目標に掲げ、二団体四七社に増大したパワーで結束を深めていくことになりました。

会長には当時のヤブサ工業の坂東正治氏が就任しました。

その後、技能検定制度が八二年の後期から導入され、ダクト板金技能士(一級・二級)が誕生しました。「空調ダクト総合機材展」の主催。中間法人化を成し国土交通省はじめ日本空調衛生工業協会との連携も深まり、今後はダクト基幹技能者の制度創設にむけて全国のダクト工業業者を代表する団体として活躍が期待されます。

### 取扱品目

- ダクト関連
  - 消音チャンパー関連
    - 吹出し口チャンパー
    - 消音器
    - その他サブライチャンパー
  - キャンパス(たわみ継手)
- 吹出し口関連
- その他部品・パーツ
  - ウオーム・ヘリカル
  - ダンパーブッシュ
  - 吹出し口部品
  - 風量測定口

※ ダクト静圧損失・消音設計も致しております。

**株式会社 イトー 製作所**

本社 大阪市東成区大今里南4丁目2-2 TEL 06(6971)3731 FAX 06(6976)3333

## AIRSOX® エアソックス

AIR SOXは  
デンマークで開発された  
自然対流の原理を  
利用した新しい  
冷暖房システムです。

**株式会社 オーツカ**

本社 〒140-0004 東京都品川区南品川1-7-19  
TEL.(03)3472-1201  
TEL.FAX.(03)3472-1209

名古屋支店 〒471-0838 愛知県豊田市緑ヶ丘4-51-3  
TEL.(0565)29-2281 代表 FAX.(0565)29-2283  
大阪支店 〒534-0002 大阪府都島区大東町2-13-27  
TEL.(06)6923-0701 代表 FAX.(06)6923-0886  
九州支店 〒811-0117 福岡県粕屋郡新宮町上府邸1592  
TEL.(092)962-3566 代表 FAX.(092)963-0851

仕様	タイプ	材質	製造可能径	最長寸法(本)	形状	色
Qタイプ	ポリエチレン	100°-1600°	5M	丸口(半円)	白、黄、青	
Iタイプ	塩ビシート	100°-1600°	5M	丸口(半円)	白、黄、青	



# 高速道路のETC割引について



高速道路の回数券が使えなくなり、ハイウェイカードも面倒な昨今、ETCで走行している方も多いことでしょう。現場への通勤に使う車もETCで走行する場合も増えている中、もう一つよく解らないのが「割引制度」です。

そこで、大阪近郊の現場への移動などの場合で、割引になる場合について考えて見ます。阪神高速は別の制度ですので、この話は日本道路公団だけの話です。

ETCを利用するには、車載器とETCカードが必要です。車載器をセットアップして、取り付けたら、カードを入れれば使うことができます。カードはどの車にでも使えるので、紛失したら大変です。二〇〇五年七月現在、使える割引制度は次のようになります。

## 前払い割引

五万円前払いすれば五万八千円使えるもので、この場合割引率は14%ほどになります。従来の五万円の前払いハイウェイカードと同じものになります。

## 夜間早朝割引

近郊区間を深夜早朝に走ると半額(50%引)だといふものです。これは大きいです。近郊区間とは吹田を中心とした、大阪近郊のことです(東京もありません)。この区間を夜の一〇時から翌朝の六時までに行すれば半額だといふことになり、具体的なには西宮北から中津川、名神は天津から

## 通勤割引

こちらは近郊区間では使えないので、夜間割引とは範囲が逆になります。通勤割引は「朝夕それぞれ三時間、通勤に使用すれば割引しよう」といふ趣旨になります。先ほどと逆に、吹田から見て大津以遠、西宮北以遠が対象になります。走行距離は一〇〇kmまでです。



「ほぼ半額」です。これらの割引が組み合わさる場合、条件の具体的な例は色々ありますが、ETCを付けないと使えません。このほかに、深夜割引(二四時間)から、割愛します。具体的な問い合わせは、日本道路公団へどうぞ。ハイウェイガイド大阪・電話06-6344-0333(年中無休・二四時間)

# 全ダ連白書より

平成十七年に全ダ連より発行された、「全ダ連白書2」は皆さんのお手元に届いているでしょうか?全国のダクト屋の姿、平均像や地域別の特徴などがよく現れています。

もし、届いていない場合は事務局までお問い合わせください。余部がありましたら、すぐにお届けいたします。

さて、そのデータの中でいくつか注目すべき点を抜き出して見ます。

## 平均の会社

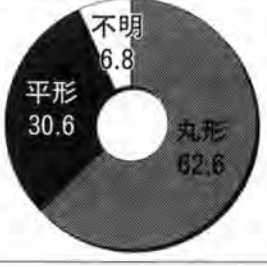
プラズマが一台あって、三十人ほどの社員数のダクト工事業社。トラック三台に、車が五台。フォークリフトも一台あります。年間一九〇tのコイルを使い、という平均的な会社の姿が浮かび上がります。

## 地域性

たとえば、平リベットを使っているか?という点で地域差があります。この全国分布には個人的に興味があって、今回の質問にどうしても入れていたかったかった設置です。

この結果、四国を含めて近畿以西のダクト工事業社は、当初は丸リベットであったものを、ある時期に、作業のしやすさを考え、効率的な方法であれば、見栄えの問題よりも優先して取り入れたという県民性の違いが感じ取れます。

三重以南、福井以北では、若干の会社が平リベットを使っているものの八割以上の会社が丸リベットを使っています。これについて論評する立場にはありませんし、それはそれでよいのですが、全国的に平頭と丸頭が混在している面はあって、頑固な親父の考え方を考えるのは難しいナとも感じます。近畿で丸リベットも流通していますし、東北で平リベットを使っている会社もあります。別に仕様書でそこまでするって



リベットの頭部形状

丸形を使用している地域は東日本(北海道、中部地方)で多く、平形を使用している地域は西日本(近畿、九州地方)が多い。

峠に分水界があることがわかりました)を乗り越えるのは大変だと思います。しかし、コストダウンのため、効率化のためにも日本中に二つの規格があった、同じ用途の品物が二つあるのはどうかと思いませんか。電気の周波数のようにいまさら統一される可能性もないことなので、当面の間はこのままの状態が続くでしょう。知っていても仕方ない「無駄知識」ですが、ダクト屋以外はこのことを調べませんので、どうぞご理解ください。

きめ細やかな物流機能と、高精度の加工技術が  
大きな「信頼」と数々の「実績」を築いています。

亜鉛鉄板・表面処理鋼板・酸洗鋼板・冷延鋼板

## 内外スチール株式会社

JFE 取締役社長 山田弘文

本社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-1-14  
TEL(06)6222-1011(代) FAX(06)6222-0839

水島事業所 〒712-8073 岡山県倉敷市水島西通1-1950  
TEL(086)448-3688(代) FAX(086)446-7476

スパイラル、各種吹出口、ダンパー、  
アルミフレキ、保温フレキ、保温保冷材料、  
設備機器

製造販売元

## 株式会社 大設

Daisetsu

本社 〒578 東大阪市角田1丁目9-22  
本社工場 -0912 電話 (0729) 65-0398  
FAX (0729) 63-9712

徳島工場 〒779 徳島県三好郡井川町西井川2122  
-48 電話 (08837) 2-6860  
FAX (08837) 2-6861



# JFEスチール製鉄所見学研修報告

今回の研修実施に当たりましてはJFEスチール西日本製鉄所 福山薄板工場 門田純室長様、表面処理部長様、中野茂樹課長様、薄板商品技術部長様、熊谷正敏課長様はじめ、各工程の担当者責任者の皆様方、JFE鋼板 西日本支店 鋼板営業室村中弘慶課長様、尾崎見久様のご案内をいただき、さらにJFE商事西部薄板建材課、近畿高速運輸、紀泉交通様、大阪旅行企画様はじめ、関係各位の多大なるご協力によりおこなわれました。ありがとうございました。

## 「移動」

日時：平成17年5月8日(日曜日)  
午前八時 大阪市北区豊崎、管工事会館前出発  
組合員参加無料・昼食つき(お弁当)  
酒気帯びは工場内では危険なため、往路「禁酒！」

本年は曇り空、雨の心配はありません。大阪より四名、白鳥から二名の乗車で福山へ向かいます。合計十六名の参加者に加えて、福山でJFE鋼板、村中様、尾崎様のお迎えを待ちます。

## 2005JFEフェスティバル in 福山

昼過ぎまではフェスティバルの見学です。昼食は芝生の上などで取れます。本年は大盛況です。写真(下) 左は事務所



2005JFEフェスティバル in 福山

などのある本館、前方の煙突も工場の一部です。レクチャーと準備ビデオで工場の説明があり、高炉、熱延、メッキの工場内をバスで移動して

工場見学後質疑応答へ帰ります。ヘルメット着用、防塵メガネ、耳栓手袋、上着も防塵対策のため貸していただきます。工場内をバスで移動して

本日二高炉。高炉は既に稼働していません。現在ある高炉の内では最も小さく、効率の良い炉だという説明がありました。

制御室にて炉に投入されるコークスや鉄鉱石の現物を持って、その大きさや重さを実感できます。制御室を出発してそれぞれに二十四時間常時担当者がいらっしやるそうです。出鉄口の切り替え時間、高炉に穴を開けたり、塞いだりする作業があり、安全確保のため、高炉に立ち入ることはできません。制御室のモニターから見学です。

コークスと鉄鉱石を上部から投入して下部の出鉄口から、貨車(トールビードカー)に連続して出荷しています。二十四時間三百六十五日運転しており、出鉄口は三つのうち二つが、一定時間交代の上で使用されています。一分五秒の速さで流れていくそうです。鉄自身は、このあと貨車で次の工程に運ばれ「製鋼」がおこなわれます。炭素分の調整とか不純物の除去などがなされて、圧延工程に運ばれます。

熱延工場です。製鋼後のヨウカンみたいな塊を熱間で延ばす工程の工場です。内部は細長い工場、入り口側から鉄塊が順次薄くなり、板となり、その分長くなる様子が見えます。

花が開くレギュラーは現在では、精製された亜鉛では花が開かず、かつての亜鉛の精製度に戻すようなことになっていきます。技術的には不純物のないメッキが出来るし花を開かせずに(ゼロスパンクル)で合金化(亜鉛+鉄)するほうが防錆的には強いそうです。ブリキのパケツは花が開いていますが、本当はゼロのほうがかさばりにくいのかも知れません。

工場の名前は「連続溶融 Galvanizing Line」C連続溶融G亜鉛メッキ鋼板製造装置」というラインの名前なので、CGLと呼んでいます。ちなみに、

花が開くレギュラーは現在では、精製された亜鉛では花が開かず、かつての亜鉛の精製度に戻すようなことになっていきます。技術的には不純物のないメッキが出来るし花を開かせずに(ゼロスパンクル)で合金化(亜鉛+鉄)するほうが防錆的には強いそうです。ブリキのパケツは花が開いていますが、本当はゼロのほうがかさばりにくいのかも知れません。

## 新日本製鐵(株)君津製鐵所見学感想

日新工業株式会社関西営業所 岡本 文彦

平成十七年五月十二日、全夕連三十周年記念式典の翌日、全国各地の組合員様の参加をいただき、千葉市内の宿泊地を、観光バスにて一路、新日鐵君津製鐵所へ向け出発しました。高速道路を乗り継いで、ほどなく製鐵所に到着、東京ドーム約220個分という広大な敷地が目の前に広がってきました。工場と一般道との敷地境界には社員さんが種から育ててきたというカシ・クヌギ等々(どんぐりが実る広葉樹)で緑化がなされ創業以来四十周年の歳月が堂々としたグリーンベルトとして我々を迎えてくれました。

正門を入り管理広報センターに立寄り、見学コース等々説明を受け、いよいよ製鐵所内見学へ。最初は、車窓より日本で2番目に大きい高炉を見学。もちろん1番も新日鐵(大分製鐵所にあるそうです)です。次に薄板熱間圧延工場を見学、真赤に焼けた鉄の塊(スラブ)が数々のローラーを経て薄く延ばされる工程は圧巻です。(連続圧延で薄い板や厚板に相当の寸法精度で加工可能)それにしても、やけに広い工場内で作業員の少なさにも驚きます。次に、薄板冷間圧延工場へと入り常温の状態です。圧延加工する工程を見学し

ました。(連続圧延でダクト材に使用される付近の板厚まで加工可能)次に我々組合員お待ちかねの溶融亜鉛メッキ工場へ。我々に馴染みが深い素材なので見学にも熱が入ります。君津工場で生産される品種で薄板のしめる割合は約半分です。その内表面処理鋼板がそのまた半分ほどだそうです。溶融亜鉛メッキ工場の見学を終え最初に案内された管理広報センターに戻り質疑応答の時間をいただき普段疑問に思っていた事が再確認出来ました。これで工場見学を終了し帰路につきましました。途中、木更津では、東京湾の

海の幸をたらふく頂き、良い心持で東京湾アクアラインを通り再度海上より君津製作所の大きさを確認し、東京駅での解散と成りました。最後に、今回の見学会を企画運営された役員の方々並びに、御手配いた

いただいた新日本製鐵株式会社・日本製鐵株式会社の皆様にご心より感謝申し上げます。尚君津で作られるというスーパーダイヤの工程見学が出来なかったのが残りです。

見学は、亜鉛メッキラインに移動です。コイルは、熱延の後、冷間で厚みがさらに調整されダクト材料としての厚みになってきます。溶融亜鉛メッキで、熱せられた原板が溶けた亜鉛の「池」にポットに浸けられ、まっすぐ上に上げられていきます。その間に、冷却されて、メッキが付くわけですが、余分な亜鉛は、エアで落とされ、均一な仕上がります。この日の工程は合金化とあって、熱せられているために、直接目で鉄板が上るダイナミックな場面は見えませんでした。作られていたのは、花の開いていないものでした。

隣工場の電気鍍金ラインはEGLです。ダクト材のメッキは、非常に少ないチャンスでしか一日で出来ません。(月に一度)幅も五幅、四幅だとは、注文に応じて二十四時間連続作業です。見学者が文句を言えるものはありません。仕上がりコイルの切斷場面を見ることができました。

ここに至るまでは、自動化が進み、暑い環境ではほとんど人間の姿が見えませんが、鉄板が勝手に進み、加工されていくようです。遠隔で監視がされているのは当然ですが、少ない人数で作業が進められています。私たちは、薄板工程室に帰り、質疑応答の後、工場を後にします。

フェスティバルから帰る人が渋滞を作るので国道に出るまで、少々混雑していましたが、コンビニで、飲食物を買って戻り、高速道路を大阪へ取って返し、予定通り大阪駅で解散しました。

参加者：十六名  
増田工業・増田岳史、大設・鎮西利男、大西清治  
ヤブダイナミックス・吉岡正博、長野智久、木村光男、長友勝己、山本敏孝、畑中鉄金工作所・木原雄一郎、黒岩智啓、エアシステム・張悦、斉藤暢彦、カネキカナカオ・上原利之、中井秀樹、JFE西部薄板・太田康広、大庭秀一。



見学の様子



工場内見学の様子



見学の様子



現場をかえる  
ヒルティクオリティ  
下穴不要で、  
瞬間施工!



http://www.hilti.co.jp ガス式釘打機

0120-232926

GX100-E

JFEスチール  
JFE鋼板  
カラー鋼板・ダクト用亜鉛鉄板  
各種表面処理鋼板・GLスーパージーニアス  
フレームキット  
日金工の屋根用ステンレス スワンカラー  
Dcmサイディング・ヒシメタル  
メタルルーフ・各種建材製品

# 株式会社 カネキカナカオ

大阪営業所

〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目15番18号

電話 (06)6541-2828(代)

FAX (06)6532-6426

URL: http://www.kanekika.co.jp E-mail: osaka@kanekika.co.jp

(本社)東京 (営業所)秋田、仙台、宇都宮、茨城、千葉、長野、静岡、名古屋

(加工センター) 浦安スチールセンター(JIS 392020) (物流センター) 浦安物流センター



### 新製品ニュース

各メーカーは色々な製品を開発しているようだが、最終ユーザーの要望があったら、このような製品がある。と工事業者に認識してもらわないと、なかなか売れ込む機会がない。同じような製品が2社から発売されたので紹介します。

#### 抗菌フレキ

住宅の高気密化、24時間換気の法制化もあり室内の空気品質要求レベルは高くなりつつあります。アレルギーや花粉症、シックハウス症候群、ホルムアルデヒドの問題もあり、ダクト内部の清潔性が要求される場合があるようです。そこで、フジモリ産業は、株式会社と共同で、優れた抗菌・消臭機能を併せ持つ保温付フレキシブルダクト「マルチタフ・2A」を開発しました。内装には、ゼオライトを繊維の中で高含有量結晶化(特許技術)させた全く新しい高機能不織布を採用しています。ゼオライトは消臭性に優れ、且つ銅イオンを担持させることにより優れた抗菌性を発揮します。従来の抗菌効果未発原因(①抗菌剤配合量が少ない②抗菌剤の効果が弱い③禁忌配合剤の共存④抗菌材の埋没等)を克服、空調用ダクトとしてその抗菌・消臭機能を最大限に発揮します。主な用途は、  
\* 病院や老健養護施設等の空調ダクト  
\* 院内感染の防止

止・抑制に寄与  
\* トイレ等の換気用ダクト  
\* 制菌・消臭効果：空気中の嫌な臭いを吸着除去  
\* 住宅用24時間換気、文教(学校)施設等の空調ダクト  
\* ガス吸着効果：シックハウス症候群の原因物質であるホルムアルデヒドを吸着  
\* オフィスビル等の空調用ダクト  
\* 制菌効果：オフィス内感染の防止・抑制に寄与  
\* 臭気防止・抑制に寄与  
また、クリモト(株)製本鉄工所)では防カビ消音フレキ「アンチモールドフレックス」を開発しました。内面に抗菌剤を混合したナイロンフィルムを使用しており、トイレ浴室など水周りのカビの増殖防止に効果的とされています。  
また、防カビ剤を付加したエポキシ粉体塗料で焼付け塗装した「防カビ・抗菌スパイラルダクト」もラインナップし、浴室排気にお勧めできます。

### アスベストの使用状況について

空調ダクト工事などにおけるアスベスト材料の使用状況については現在のごく下記のように認識しております。

#### たわみ継手

(キャンパス)

一般空調仕様については、昭和五十二年の建設省仕様記載があり、昭和五十六年度にはガラスクロスと記載が替わっている。昭和五十六年度頃までのものはアスベストが使用されていた可能性が高い。排煙仕様については、同様に平成元年度にロックウール等と記載が変更になっているので、平成元年度までは使用されていた可能性が高い。

#### ガスケット

バックンについては、平成元年度の建設省仕様記載にロックウール等と記載が替わっている。平成元年度頃までは使用されていた可能性が高い。ただし、一般空調については昭和六十年ごろから共板ダクトの普及に伴い、ネオプレックスボンジバックンなどに変更していたこと、厨房関係については耐油の関係でトップシラなどを使用していたので、昭和時代のものでアスベストの可能性は低い。

#### その他の使用可能性

配管のバックンなどに使用されている可能性があり、また、石綿セメント管などが水道本管に使われて

(クリスタルアスベスト)です。

◆アスベストの含有の判別の方法：キャンパスに品番の記載がある訳でなく、形状等から判断すると、ガラスクロス等との区別が難しい。

◆飛散する安全性：バックンは密閉されているので、飛散の可能性は低い。キャンパスについては、内面での飛散防止のないものは、すでに飛散している可能性があります。破砕や切断すれば断面からさらに飛散すると思われるので、平成元年以前の解体工事や撤去の際にはバックン類、キャンパス継手には注意が必要である。

### 素麺好きの拘り

今年も梅雨入りと共に雨は少なく暑い日が続いてきた。大阪の暑さは何年生活しても厳しい暑さですね、冷房に世話になると体調に悪いので、自然の風の涼さが最高ですが、中々条件が揃いません。

暑い日が続くと食欲がなくなると、冷えたビールにひんやりとした素麺が日本の夏の定番で最高です。

「そば」ほどの理屈も要らず、さほどの具も必要なく、ただつるつるとノドを通り過ぎ、なんとも言いようのない満足感にひたれるのは私だけでしょうか？  
子供の頃学校から帰るとパンツとシャツ一枚で三角ベースボールと川の魚を追いかけ廻して、遊ぶ事。遊ぶ事。真っ黒になって家に帰ると「腹へった」と言う。「裏に素麺冷やしてあるよ」と祖母の声。冷やしてあると、冷やしてあると、山の上流から湧き出る清水で冷やされた、大きなザルの中に真白い素麺が涼しそうに泳いでいる。それを手でつかんで一口食べながら我が家に持ち帰る。ツユをつけずとも妙に美味しかったのを覚えている。私の田舎(徳島)には半田素麺といって少々太めのしっかりとしたコシの麺が有名ですが、少し茹で過ぎても歯ごたえがあり清水に冷やしても伸びる心配が無い。

ある日、隣の家の兄ちゃんが大阪から綺麗なお嫁さんを連れて帰ってきた。子供心にも何かワクワクして隣の家の家をのぞきに行くと「早く上がって昼ごはん一緒に食べて行き」と言われ、あつかましくも隣の昼食の一員に加えてもらった時素麺だった。裏のザルと違って、美しいガラスの器にいかにも美味しそうにキュウリの細切り、黄色い玉子、赤いトマトと色とりどりに盛り付けられて大変なご馳走に見えた。

暑い夏の食卓に工夫した素麺で夏バテを防ぎたいものです。半田素麺のお勧めは、前田製麺工場製の寒素麺がコシがありつるつる一番美味しいと思います。参考まで。〇八八三・六四・二三二五(徳島県美馬郡つるぎ町半田字逢坂)(土井池)

祖母の作ったジャコだしの「ツユ」今思えば醤油の強いツユでも何よりも美味しくお腹が丸くなるほど食べたものです。



## KDK 近畿空調工事業協同組合組合員 (50音順)

事務局  
TEL 06-4802-8606  
FAX 06-4802-8629

- 《大阪府》  
有元プラント工業(株)  
072-222-1286  
y-arimoto@arimoto-plant.co.jp  
稲数飯金工作所  
072-235-1103  
稲津空研工業(株)  
06-6951-2891  
大島工業(株)  
0729-84-7700  
川戸製作所(株)  
06-6922-0461  
関西中央ダクト(株)  
0726-54-5212  
サンエス工業(株)  
072-845-0141  
sanesu-sizaibu@mtb.biglobe.ne.jp  
三輝工業(株)  
06-6475-5156  
三建設備製作所(株)  
06-6340-2689  
sanken@cg.mbn.or.jp

- (株)新成製作所  
06-6334-4782  
(株)竹本設備  
072-653-7234  
tms.co@jeans.ocn.ne.jp  
(株)タナベ工業  
06-6340-6882  
ys-tanabe@muf.biglobe.ne.jp  
(株)谷工作所  
0726-75-3027  
taniko@pop01.odn.ne.jp  
田丸産業(株)  
06-6531-6661  
tamaru10@nifty.com  
土井池設備工業(株)  
072-884-2821  
doiike-k.k@gol.com  
(株)徳川ダクト  
06-6731-4618  
tokugawadakuto@mua.biglobe.ne.jp  
富永工業(株)  
06-6473-0361  
(株)西村工作所  
06-6332-1243

- (有)富士設備社  
06-6997-4639  
huji-se@helen.ocn.ne.jp  
(株)牧飯金工作所  
06-6333-5541  
makidact@giga.ocn.ne.jp  
増田工業(株)  
072-883-2131  
info@masda.co.jp  
(有)マルニ工業  
0726-53-3526  
(株)三好板金工作所  
06-6329-4745  
mbk-f@violin.ocn.ne.jp  
(株)森空調設備  
06-6340-6334  
(有)湯浅飯金工作所  
06-6328-2166  
《兵庫県》  
(株)浅井工業  
078-681-2930  
kk-asai@nifty.com  
エアシステム(株)  
0792-23-8505  
cda-net@air-system.co.jp

- 大阪マイクロダクト(株)  
0727-84-3138  
osakamicro@ma4.justnet.ne.jp  
(有)長田ダクト工業  
078-741-8692  
(株)仁川設備  
0797-72-3020  
yuyu27@fine.ocn.ne.jp  
西日本工業(株)  
06-6492-9223  
w-j@iris.ocn.jp  
日新工業(株)関西営業所  
0798-39-1087  
nissin@mocha.ocn.ne.jp  
(有)畑中飯金工作所  
078-441-4341  
htnkbk@osk4.3web.ne.jp  
(有)藤川飯金工業所  
0792-37-1514  
fvgm8530@mb.infoweb.ne.jp  
(株)三木ダクト工業  
0794-83-0824  
mikidakuto@h6.dion.ne.jp  
(株)ヤブサダイナミックス  
06-6401-5671  
yabsa@d5.dion.ne.jp

- 《京都府》  
昭栄設備工業(株)  
075-631-3260  
syoueisetubikougyou@yahoo.co.jp  
(株)桃陽飯金  
075-601-1355  
山城設備工業(株)  
0774-23-3401  
洛陽工業(株)  
075-572-5342  
《奈良県》  
東伸工業(株)  
0745-73-5656  
《滋賀県》  
(株)京滋ダクト製作所  
0748-33-8826  
近畿空調工事業協同組合  
ホームページ URL  
http://www.kansai.ne.jp/kdk/  
e-mail:kduct@silver.ocn.ne.jp  
近畿ダクト板金技能士会  
http://www2.ocn.ne.jp/~grou431/idx.htm